

# 大分東週報



国際ロータリー第2720地区  
大分東ロータリークラブ



R.I.テーマ  
「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」  
大分東RCスローガン  
「温故知新 新しい時代のロータリーを考えよう」



テニスの全英オープンが開催されるウィンブルドンセンターコート

2021-2022 第4回 例会 2021.7.29 No.2719

ガバナー 大森 克磨  
会長 瀬口 清文  
幹事 前田 修二

## 本日のプログラム（7月29日）

◎18:30

1. 開会並びに点鐘
2. ロータリーソング斉唱「四つのテスト」
3. ゲスト・ビジターの紹介 瀬口 清文 会長
4. 会長の時間 瀬口 清文 会長
5. 幹事報告 前田 修二 幹事
6. 出席報告 野田 直宏 出席委員長
7. 委員会報告
8. ニコボックス
9. 今週のお祝い

<パートナー誕生日>

後藤 哲憲会員 八千代夫人 8月3日

◎18:45

10. 例会企画  
高尾真之会員歓迎会

## 第3回（7月15日）例会記録

平岩 禎一郎会員・角山 光邦会員の卓話

・出席報告

会員 総数 36名 (免除 会員 8名)	7月15日（前回）				7月1日 出席率 (修正)
	出席会員数	出席率	ゲスト	ビジター	
	24名	80.00%	1名	4名	96.55%

## 次週の例会（第5回8月5日）

大森 克磨 ガバナー公式訪問

## 会長の時間（令和3年7月15日）

会長 瀬口 清文

本日の例会企画は、平岩会員と角山会員の卓話です。当クラブの重鎮であるお二人の卓話ということでとても楽しみです。

ところで、皆さんは軽井沢に行ったことがおありでしょうか。私はこれまでに5、6回訪れたことがあります。ただこれは、別荘を持っているわけでもなく、仕事を休んで避暑に行ったわけでもありません。全て学生時代に、テニスの試合で行ったということです。

軽井沢は、カナダ人宣教師アレクサンダー・クロフト・ショーが1885年と翌年に友人と、酷暑の東京を逃れ訪れたことが避暑地の始まりと言われていています。さらに、1893年に碓氷峠を超える官設鉄道碓氷線が開通し上野と直結しました。以後軽井沢駅が地域の玄関口として機能するようになり駅前に商店などが増え、次第にこれを「新軽井沢」と呼ぶようになった。これに対して軽井沢宿の旧道界隈を「旧軽井沢」

と呼ぶようになりました。軽井沢の夏の平均気温は、19.4度で東京の26.0度と比べ6度も低いです。

家庭画報の8月号に、軽井沢の流儀、別荘建築の5原則というものが載っています。それは、1. 自然に溶け込む素材と外観、2. 樹木で敷地を囲う、3. 簡素・質素を旨とすべし、4. 屋根のあるテラス、5. 暖炉は必須、というものです。軽井沢に別荘建築の際には、参考にされてはいかがでしょうか。

私も、試合の後の自由時間にはレンタサイクルで、旧軽井沢銀座や軽井沢高原教会、現在の上皇陛下と美智子上皇后陛下が会われたという有名な軽井沢会テニスコート、別荘街などを見て回った記憶があります。

今度は、仕事を1.2週間休んでゆっくりと避暑に訪れてみたいと思っています。

## 特報版

- 8月のプログラム 8月5日（木）大森克磨ガバナー公式訪問  
8月12日（木）定款に伴う休会  
8月19日（木）ゲスト卓話 上野 真様  
8月26日（木）夜の例会 ロジックバーホール 18：30～

## 幹事報告

1. ガバナーノミニー・デジグネート候補者推薦について  
（膳所和彦ガバナーノミニーの次の方） 提出期限：9月13日（月）まで
2. 8月の例会予定の回覧をいたしますので、記入をお願いいたします。

## ニコニコボックス

### ●二宮吉男会員（4口）

久方振りの例会出席です。

実は6月16日頸椎の手術をし、7月2日退院しました。手術は成功、現在リハビリ中。元の元気に戻るのはまだ1～2ヶ月はかかると思います。

今日は角山さんと平岩さんの演説が聞かれるとのこと。楽しみに出席しました。

皆さんにお会いできたこと、手術が成功したことで、ニコボックスします。

今後よろしく。

### ●三宮康司会員（大分南RC）（1口）

当番クラブですので、1年間大分東RC会員の皆様、御協力お願いいたします。

### ●角山光邦会員（5口）

昨日7月14日満70才になりました。古稀ということで家族や社員から過分な御祝を頂きました。

気が付けば、大分東ロータリークラブの正会員の中で、5番目の高齢者となりました。

日頃から会員の皆様にはお気遣い頂き、まるで楽隠居の様な立場に置いてもらっています。

感謝の気持ちを込めて、5口申告いたします。



### 平岩禎一郎会員

改めまして自己紹介させていただきます。

実は在籍33年ですが出席免除の関係で、親睦委員会のメンバーとは初対面の感じであり、ましてや夜の例会には欠席が多くて顔と名前が一致しません。そこで簡単に在籍経歴を申し上げますと入会が昭和63年4月で紹介者は、当時うみたまごの常務をされていました名誉会員の二宮吉男さんです。会長就任は2000年～2001年で市内8クラブのガバナー補佐が2006年～2007年が主だった経歴であり、名誉会員を除いて岩崎会員に続いて2番目の古手株です。如何かこの機を通じてお見知りおきください。

さて、今年度の瀬口会長のスローガンは温故知新であり、私にとって極めて懐かしい言葉でありました。

コロナ禍にあって我々が向かうべき方向については色々な考え方がありますが、古きを訪ねて新しさを識る事は、オーバーな表現かもしれませんが我々が先祖及び先輩の方々の足跡を今一度検証し、その功績を再度評価する事ではないでしょうか。

当クラブは来年創立60周年を迎えるのでありますが、私がこの際申し上げたい人がいます。

それは、1993年～1994年に2720地区ガバナーに就任した当東ロータリークラブから選出された田北豊さんです。

すでにお亡くなりになられていますのでご存じの方は少ないと思いますが、本社は市内錦町にあります大分製紙株式会社の

創業者で、現在4つの会社をお持ちになり、後継者の方に引き継がれていますが、トイレトペーパーの九州エリア占有率70パーセントの立派な会社を堅持しています。

話せば長い話になりますので、掻い摘んで申し上げますとガバナーの方針は環境汚染対策がキーポイントでして、とりわけ水質汚染で熊本の窒素水俣病により多くの患者が生まれた事が社会問題となりました。

その様な課題を大きく取り上げ、水質浄化運動に熱心に取り組まれ、大分・熊本両県にホテルの里推進協議会を立ち上げました。

余談ではありますが、活動費として当クラブからほたるの里推進協議会に220万円寄贈しました。その財源の大半は田北豊さんの私費で賄ったと思います。

更には財源の事を申し上げて申し訳ありませんが、6年間に亘って毎年100万以上の浄財をほたるの里推進協議会に私費で寄付しました。

この寄付に当たっては他言を無用と厳しく言われまして、今日に至るまでその言葉が今でも強烈に心に深く残っている次第です。

周年行事に当たっては是非この陰徳を顕彰しては如何かと思えます。また、この協議会を作るに当たって由布院市内に建てられた立派な石碑も朽ちることなく存在しています。正にこの教訓は大河ドラマにある渋沢栄一公そのものではないでしょうか。

改めまして60周年を迎えるに当たり、田北様の素晴らしい足跡を紹介させていただきました。



### 角山光邦会員

私の会社、株式会社角山商店は今年10月で創業100年をむかえます。酒類の卸、小売業としてやって参りましたが、今では斜陽産業となりましたので余り自慢にはなりません。大分の人々のご愛顧のお陰でここまでやって来ることができました。

今から100年前の大正10年、「九州・沖縄八県連合共進会」がここ大分市、青い砂浜の広がる新川をメイン会場として開かれました。

産業振興をテーマに、多い日は2万人の来場者があったと言います。全国各地の名産、特産品の展示即売場も設けられました。そこに私の祖父が広島酒を携えて参加しました。広島は灘、伏見に次ぐ酒どころとして有名でした。予想以上の好評で、祖父は大分で酒屋をやることに決め、祖母と乳飲み子の私の叔父をつれ大分に出てきました。

西大分の別大国道の海岸線に入った場所に小さな店を構えたのが始まりです。そばには大分市最大の紅灯の巷「かたん遊廓」があり、最盛期には200人以上の女性がいたそうです。西大分港は七島の積み出し港として全国から人が集まり大いに賑わっており、広島酒が良く売れたそうです。その後商売拡張の為王子町に移転しました。昭和5年には現在の生石に移転、戦時中はビールなどの配給所を務めました。また昭和19年叔父である長男が戦死し、次男の私の父が後継者となりました。

昭和22年臼杵市に寿屋（現在サントリー）の大分工場が出来、トリスウイスキーが家庭用に配給されました。アメリカの進駐軍に洋酒やビールを納入していました。昭和25年卸売免

許を取得、キリン、サッポロ、サントリーの特約店となります。また、県産酒の「八鹿」、「西の関」、「倉光」さんにも大変お世話になりました。昭和31年我が社にとって大事件が起こり、熊本国税局の査察を受けました。角山は潰れるという噂が立ちましたが、大分銀行さんにバックアップして頂き難を逃れました。お陰で翌年、資本金200万円で株式会社設立、併せて現在の場所に鉄筋コンクリート2階建ての新社屋を建てました。当時はビルがほとんどなく、屋上からトキハデパートがよく見えた事を覚えています。

昭和42年祖父の死去に伴い、父が社長就任。父は大分東ロータリークラブの会員として大変お世話になりました。昭和52年手狭になった西大分から、本社を萩原に移転しました。土地は安藤会員の父上で東ロータリークラブの会員であった、安藤一郎先輩から紹介され、建物は川崎会員の佐伯建設にお願いしました。

平成3年私が三代目社長に就任。平成5、6年の頃が、売上、社員数ともピークを迎えましたが、その後規制緩和の煽りを受け、得意先の酒販店の廃業が始まりました。平成16年地域卸の役割が終えたことを確信して、福岡の食品、酒類大手のヤマエ久野と「株式会社カクヤマ」設立。卸売免許と社員を新会社に移し、角山商店は小売業として西大分に本社を戻しました。

平成29年私の長男に社長を譲り、会長になりました。祖父や祖母の苦勞や努力はもちろんですが、多くの人に助けられて何とかここまでやって来れました。これからは酒だけに拘らず、会社の存続と地域への貢献を目指して新たな一歩を踏み出したいと思えます。

# 2021～2022年 大分東ロータリークラブ組織

## 《理事会構成メンバー》

役員	役職	氏名	理事	役職	氏名
	会長	瀬口 清文		会員増強・職業分類・会員選考委員長	由見 真治朗
役員	副会長（管理運営総括）	菅 雅幸	職業奉仕委員長	園田 浩二郎	
	直前会長（奉仕運営総括）	那賀 圭介	社会奉仕・環境委員長	竹内 崇	
	幹事	前田 修二	青少年奉仕委員長	阿部 克哉	
	SAA	野田 直宏	国際奉仕・米山奨学会委員長	小嶋 一範	
	会計	幾留 秀樹	ロータリー財団委員長	佐藤 純也	
理事	広報・公共イメージ委員長	大西 章泰	クラブ研修リーダー （理事会オブザーバー）	阿部 克哉	
	親睦活動委員長	安並 明洋	副幹事（理事会オブザーバー）	安藤 暢啓	
	プログラム委員長	佐藤 佳郁			

会計監査

城内 和敏

委員会	委員長	副委員長	委員
管理運営総括	菅 雅幸		
SAA・出席	野田 直宏	木許 一夫	角山 光邦
広報・公共イメージ	大西 章泰	佐藤 宝恵	高尾 真之・安藤 暢啓
親睦活動	安並 明洋	木許 一夫	三島 麻衣・野田 直宏・大西 章泰・ 松本 定重・森 嘉隆・木暮 賢児・毛受 宏之・ 中川 信次・佐藤 宝恵・佐藤 泰則・柳原 達也
プログラム	佐藤 佳郁	城内 和敏	三島 麻衣
会員増強・職業分類・会員選考	由見 真治朗	森 嘉隆	全会員
奉仕活動総括	那賀 圭介		
職業奉仕	園田 浩二郎	幾留 秀樹	岩崎 哲朗
社会奉仕	竹内 崇	由見 真治朗	織部 和宏
青少年奉仕	阿部 克哉	木暮 賢児	挾間 直己
国際奉仕・米山記念奨学会	小嶋 一範	後藤 哲憲	岡村 邦彦・佐藤 宝恵・三島 麻衣
ロータリー財団	佐藤 純也	川崎 栄一	平岩 禎一郎

地区委員	委員会・役職	氏名
	国際奉仕委員会副委員長	小嶋 一範
	インターアクト委員会副委員	阿部 克哉
	インターアクト委員会委員	安藤 暢啓
	社会奉仕委員会委員	安並 明洋
	職業奉仕委員会委員	松本 定重
地区副幹事	佐藤 佳郁	

名誉会員	二宮 吉男
	西島 世晃
	河野 浩
(出席免除会員) R歴+年齢が85以上	平岩・織部・岡村・ 挾間・角山・岩崎
創立60周年実行委員会委員長	佐藤 佳郁

## ロータリーソング 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

国際ロータリー第2720地区 大分東ロータリークラブ

創立 昭和38年3月6日

例会日 毎週木曜日・12時30分

例会場 トキハ会館4F「つばきの間」

会長 瀬口 清文

幹事 前田 修二

事務所 〒870-0021

大分市府内町1-2-15

(トキハ会館4F)

TEL532-0611 FAX532-8386

ホームページ <http://www.higashi-rc.com/>

メールアドレス [oitahigashirc@mist.ocn.ne.jp](mailto:oitahigashirc@mist.ocn.ne.jp)